

平成 28 年 3 月 29 日
商 工 中 金

「地域中核企業支援貸付制度」適用 軽量で信頼性の高い自動車向けブレーキペダルの製造を強化する ヒルタ工業株式会社を金融面からサポート！

商工中金は、平成 27 年 4 月に「地域中核企業支援貸付」を創設しています。この制度は、地域中核企業が収益力向上のために行う新事業進出や事業再編等を民間金融機関と協調して後押しし、地域の関連企業等への波及により地域経済全体の活性化を目指すものです。

商工中金（岡山支店）は、同制度を活用し、ヒルタ工業株式会社（本社：岡山県笠岡市、代表者：晝田 眞三氏）に対し、地域金融機関と協調して、自動車向けブレーキペダル等の製造を強化するために必要な資金 2 億円を融資しました。

ヒルタ工業株式会社は、サスペンションやペダル、エンジン周辺部品などの自動車部品製造業者で、製品開発、プレス、溶接、機械、組立て加工等の主要技術により、先行開発から量産準備、量産、品質保証まで一貫生産体制を構築していることが強みです。アメリカ、タイ、中国、メキシコに海外生産拠点を構える一方で、国内では岡山県内の 3 工場に加え、愛知および神奈川県にも工場を有して、地元の数多くの協力企業と取引を行い、地域雇用に大きく貢献しています。

今回、同社は、自社の新たな特許技術を活用し、自動車向けに新構造のペダル製造を増加させ、販路拡大を図る事業計画を策定しました。新構造のペダルは、アーム部分を中空構造にして軽量化を図り、プレス加工で製造するため、信頼性が高く、生産のためのエネルギー使用も少なく、かつ安価という特長があります。本事業の拡大に伴い、地元岡山県の業者との取引を増加し、自社工場の新規雇用も含めて、地域経済の活性化に貢献していく方針です。

商工中金は、こうした同社の計画を地域経済への波及効果や雇用拡大に貢献するものと高く評価し、地域金融機関と協調して必要資金を融資しました。

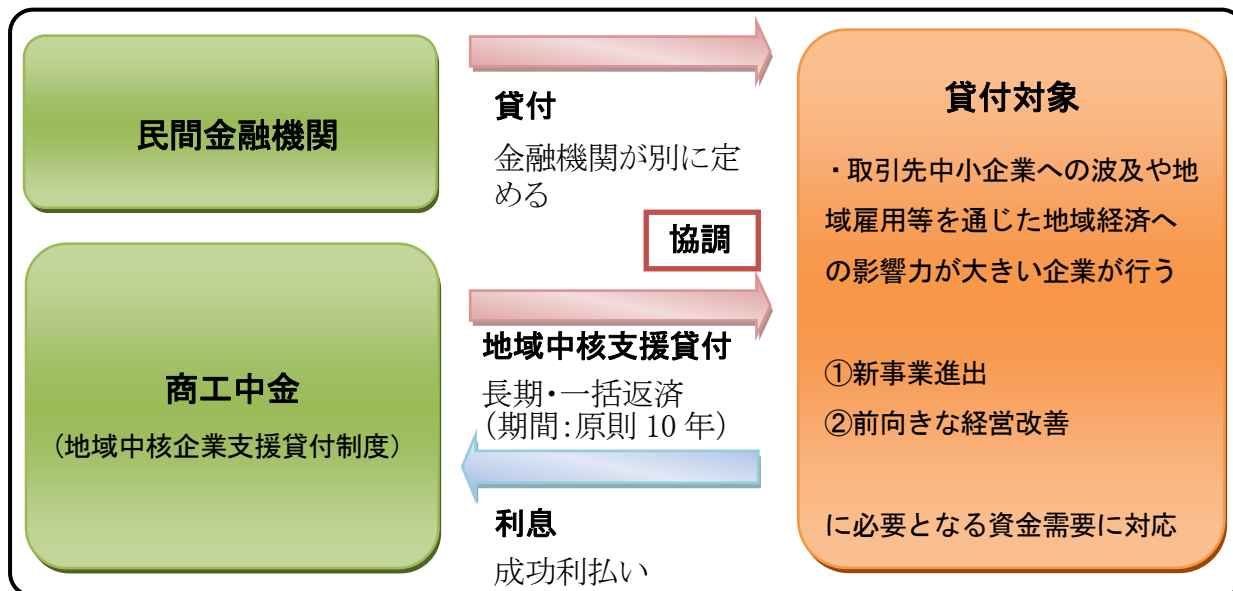
これからも商工中金は、同制度の活用を通じて、直接融資のみならず、経営課題に対するさまざまなソリューションや情報提供を行い、支援対象企業を核とした地域への波及効果の高い取組みを通じて地域経済の活性化へ貢献してまいります。

【ヒルタ工業株式会社の概要】

所在地	岡山県笠岡市茂平 1410	資本金	1 億円
代表者	晝田 眞三	従業員数	857 名（平成 27 年 12 月現在）
業種	自動車部品製造業	設立	昭和 3 年 4 月

【地域中核企業支援貸付制度】

1. スキーム概要



2. 貸付制度の概要

○貸付条件

貸出形式	証書貸付
限度額	5億円
償還方法	期限一時返済
利率	成功の場合は当金庫所定の利率、不成功の場合0.6%
貸付期間	原則10年

○利率（成功判定）

- ・利率は、事業の成否に応じた変動金利とする。
- ・債務者の直近決算の経常損益が赤字の場合は0.6%、黒字の場合は商工中金所定の利率とする。
- ・なお、黒字の場合であっても、新事業計画の場合は、当該計画の売上、経営改善計画の場合は、当該計画の経常損益それぞれに対する達成率が一定未満の場合は0.6%とする。